[DS50-N1071-00B]

BIOS マニュアル

―― 注意事項 ――

BIOS 設定を間違うと、深刻なトラブルを引き起こすことがあります。
内容を変更する際はご注意いただくとともに、ご理解できない場合は変更を行わないことをお勧めいたします。
BIOS 設定の変更により正常に動作しなくなった場合、有償での引き取り・修理になります。
設定したパスワードを忘れた場合、有償での引き取り・修理になります。

◆ **BIOS について**

BIOS とはパソコン制御を行うプログラムの一種です。搭載されているメモリー、ハードディスクなどの情報を CMOS RAM と呼ばれる特殊な領域に保存し、パソコンが起動するとき内容を比較することで、本体が正常かどうかのチェックを行っています。
その BIOS が記憶する情報を変更するプログラムが BIOS 設定プログラムです。

BIOS 設定の変更を行う場合、あとで参照できるよう現在の設定をメモなどに控えておくことをお勧めいたします。
また、パソコンに接続されているハードウェアや環境により、本書の表示と多少異なる場合があります。

◆ **BIOS 設定プログラムの起動方法**

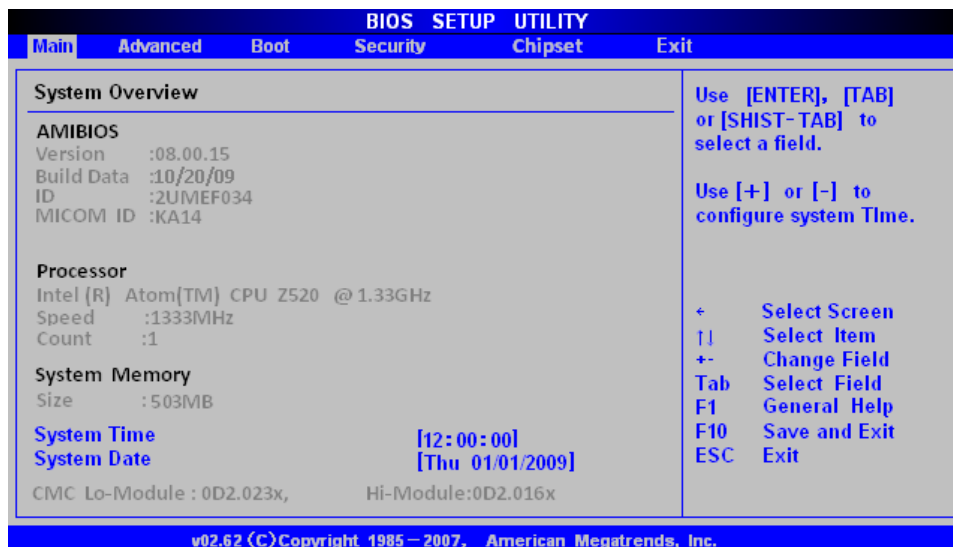
電源投入直後、ONKYO ロゴが表示されているときに [Fn]+[Backspace]キーを数回押します。

本体のチェックが完了した後、BIOS 設定プログラムのトップメニューが表示されます。

◆ **BIOS 操作の際の注意事項について**

本製品において、特殊な配列のキーボードを使用しているため、[＋][－]のキーによる入力ができない仕様になっております。一部 BIOS 画面にて[＋][－]にて操作を行う表示になっている物についてはマニュアルに従い操作をしてください。

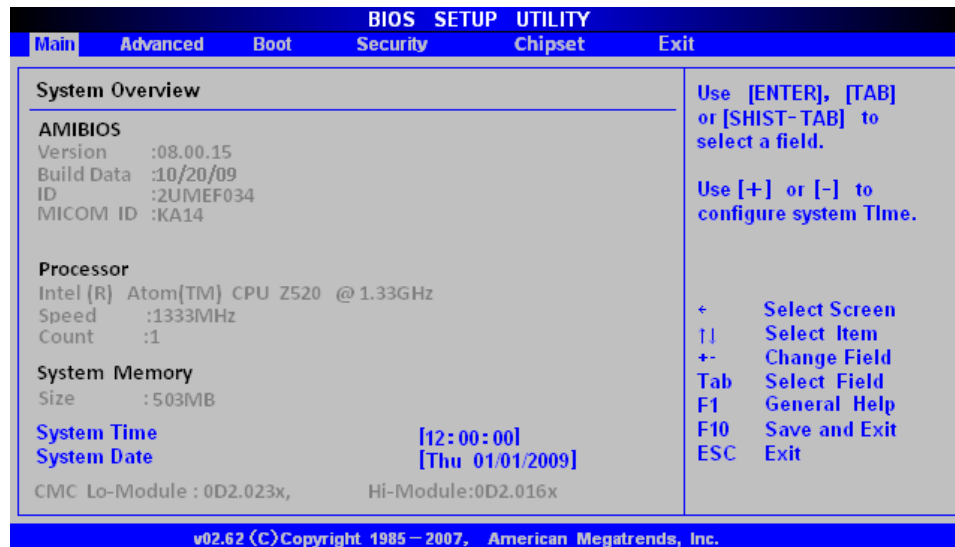
◆ **トップメニュー**

変更したい項目をカーソルキー[←][→]を使い、選択項目を変更します。

［図2］トップメニュー

トップメニューからは以下の各メニューへの切り替えができます。

- Main ・・・ 本体の時刻設定、本体の状態確認
- Advanced ・・・ CPU,USB などシステム設定
- Boot ・・・ 起動順位設定
- Security ・・・ パスワードなどセキュリティ設定
- Chipset ・・・ チップセットに関する設定
- Exit ・・・ 設定の保存、取り消し、BIOS 設定の終了

◆ **Main メニュー**

変更したい項目をカーソルキー ［↑］［↓］で選択します。

［図３］Main メニュー

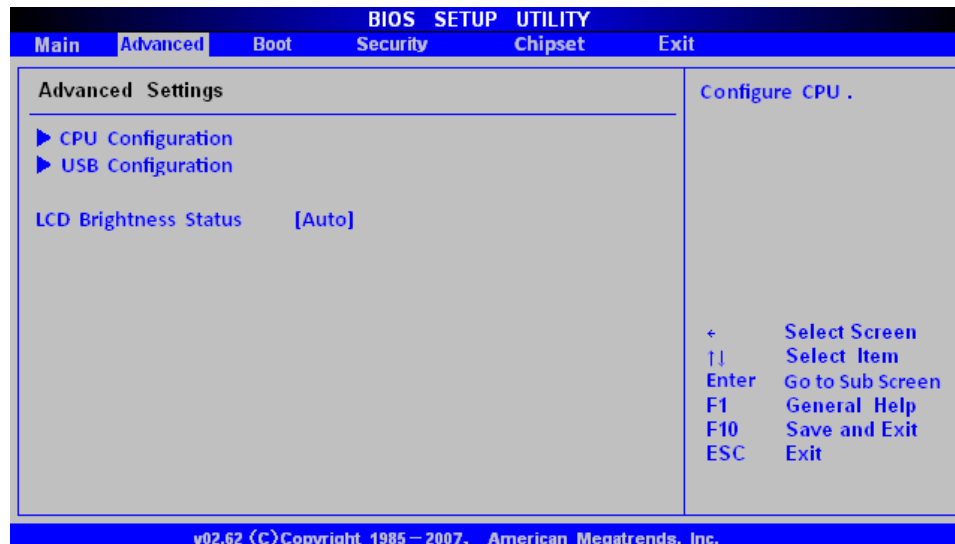
Main メニューからは以下の設定が行えます。

- System Time
  本体の時刻設定を行います。
  数字キーで値(24 時間制)を入力し、[Tab]キーを押すと次の項目に移動します。
- System Date
  本体の日付設定を行います。
  数字キーで値を入力し、[Tab]キーを押すと次の項目に移動します。

以下の項目は本機の設定が表示されます。

- AMI BIOS ・・・ BIOSに関する情報
- Processor ・・・ CPU に関する情報
- System Memory ・・・ システムメモリのサイズ

◆ **Advanced メニュー**

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、「▸」にカーソルキーを合わせて、「Enter」キーを押すとサブメニューが表示されます。
サブメニューで「ESC」を押すと Advanced メニューに戻ります。

[図4]Advanced メニュー

- CPU Configuration
  CPU 情報表示と CPU に関する設定を行います。

◆ Intel(R) Virtualization Tech
Virtualization Tech 機能を使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
初期設定値は、「Enabled」です。

◆ Hyper Threading Technology
Hyper Threading 機能を使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
初期設定値は、「Enabled」です。

◆ DTS-based Thermal Management
DTS-based(デジタル温度センサ)による温度管理 機能を使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。初期設定値は、「Enabled」です。

◆ Intel(R) SpeedStep(tm) tech
SpeedStep 機能を使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
初期設定値は、「Enabled」です。

◆ Intel(R) C-STATE tech
CPU のアイドル時にステート変更する機能を使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
初期設定値は、「Enabled」です。

◆ Maximum C-STATE
CPU のアイドル時のステートの最大値を「C1」～「C6」から指定します。
初期設定値は、「C6」です。

◆ Enhanced C-State
Enhanced C-State 機能を使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
初期設定値は、「Enabled」です。

◆ C6-Demotion
C6 Demotion 機能を使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。

初期設定値は、「Enabled」です。

- Use split Vtt on C6

  C6 ステート時に、Vtt を分離し消費電力を抑える機能を使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。

  初期設定値は、「Enabled」です。

- USB Configuration

  USB 情報表示と USB に関する設定を行います。

  - Legacy USB Support

    Legacy OS 使用時、USB ポートのエミュレーションを使用する(Enabled)、しない(Disabled)自動(Auto)を指定します。初期設定値は、「Enabled」です。

  - USB 2.0　Controller Mode

    USB2.0 コントローラの転送速度をハイスピード(HiSpeed)、フルスピード(FullSpeed)を指定します。初期設定値は、「HiSpeed」です。

- LCD brightness status

  電源投入時に液晶画面の明るさを設定します。

  自動(Auto)、最大(Max)、ユーザー(User)があります。

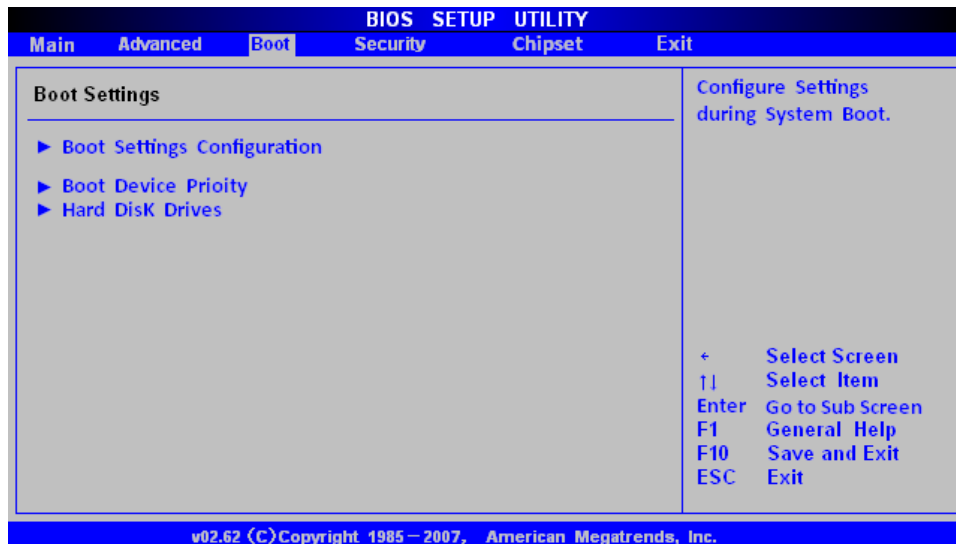
  自動は、AC 接続起動、バッテリ接続起動により、液晶画面の明るさを自動的に切替えます。

  最大は、AC、バッテリ接続起動によらず、もっとも明るい液晶画面になります。

  ユーザーは、Windows 上で設定した液晶画面の明るさになります。初期設定値は、「Auto」です。

◆ **Boot メニュー**

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、「▶」にカーソルキーを合わせて、「Enter」キーを押すとサブメニューが表示されます。

サブメニューで「ESC」を押すと Boot メニューに戻ります。接続しているデバイスにより「CD/DVD Drivers」,「Removable Drivers」などの表示がある場合があります。

［図5］Boot メニュー

- Boot Settings configuration
  起動に関する設定を行います。

◆ Quick Boot
BIOS起動を速くする(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
初期設定値は、「Enabled」です。

◆ Quiet Boot
オンキヨーロゴを表示する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
初期設定値は、「Enabled」です。

◆ Bootup Num-Lock
起動時に Num-Lock をする(ON)、しない(OFF)を指定します。
初期設定値は、「OFF」です。

◆ Wait For ‘F1’ If Error
エラー発生時 ‘F1’ を押すのを待つ(Enabled)、待たない(Disabled)を指定します。
初期設定値は、「Enabled」です。

◆ Hit ‘DEL’ Message Display
‘Press DEL to run Setup’ メッセージを表示する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
初期設定値は、「Enabled」です。

◆ WLAN – BT Status
電源投入時の Bluetooth の初期設定値を指定します。
有効(ON)、無効(OFF)から選択します。初期設定値は、「OFF」です。

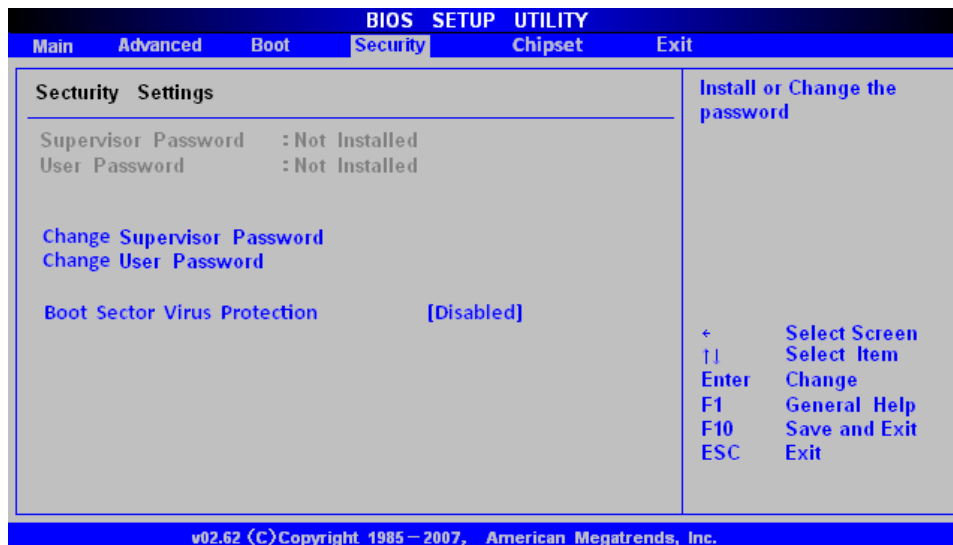
◆ Webcam Status
電源投入時の Camera の初期設定値を指定します。有効(ON)、無効(OFF)から選択します。初期設定値は、「On」です。

- Boot Device Priority
  起動デバイスの優先順位を設定します。優先順位を変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で割り当てるデバイスを選択し、[Enter]キーで設定を行います。
  - ◆ 1st　Boot Device
    複数のデバイスが接続されている場合、カーソルキー[↑][↓]で割り当てるデバイスを選択し、[Enter]キーで設定を行います。

- Hard Disk Drives
  接続されているディスクドライブ（SSD,USB　フラッシュメモリなど）から起動時の優先順位を設定します。
  - ◆ 1st　Drive

- CD/DVD Drives
  接続されているCD/DVD　ドライブが存在する場合に表示されます。起動時の優先順位を設定します。
  - ◆ 1st　Drive

◆ **Security メニュー**

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーで設定を行います。
また、設定したパスワードを忘れた場合、有償で引き取り・修理になります。

［図６］Security メニュー

変更したい項目をカーソルキー[↑] [↓]で選択し、[Enter]キーでそれぞれのメニューを表示します。

- Supervisor Password
  本体の起動、および BIOS 設定の変更を、パスワードにより制限を行います。
  すでに、パスワードを設定しているときは “Enter Current Password”が表示されます。
  現在設定しているパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
  “Enter New Password”の項目に新しいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。同一手順で“Confirm New Password”項目に確認のため、再度入力し、[Enter]キーを押します。
  正常にパスワードが設定された場合、“Password installed”が表示されます。
  現在設定されているパスワードを解除する際は、“Enter New Password”に何も入力せずに[Enter]キーを押します。“Password uninstalled”が表示されます。

- User Password
  本体の起動、BIOS 設定の変更を、パスワードにより制限を行います。
  すでに、パスワードを設定しているときは “Enter Current Password”が表示されます。
  現在設定しているパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
  “Enter New Password”の項目に新しいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。
  同一手順で“Confirm New Password”項目に確認のため、再度入力し、[Enter]キーを押します。
  正常にパスワードが設定された場合、“Password installed”が表示されます。
  現在設定されているパスワードを解除する際は、”Clear User Password”を選択するか、もしくは“Enter New Password”に何も入力せずに[Enter]キーを押します。“Password uninstalled”が表示されます。

■ **Supervisor Password、User Password 設定後のメニュー**

Supervisor Password、User Password 設定後に増えた項目を説明します。

- User Access Level
  ユーザーパスワードでの BIOS 変更に対するアクセスレベルを設定することができます。
  “No Access”、“View Only”、“Limited”、“Full Access”の 4 種類が設定できます。
  - No Access ・・・BIOS 画面を確認することかできなくなります。

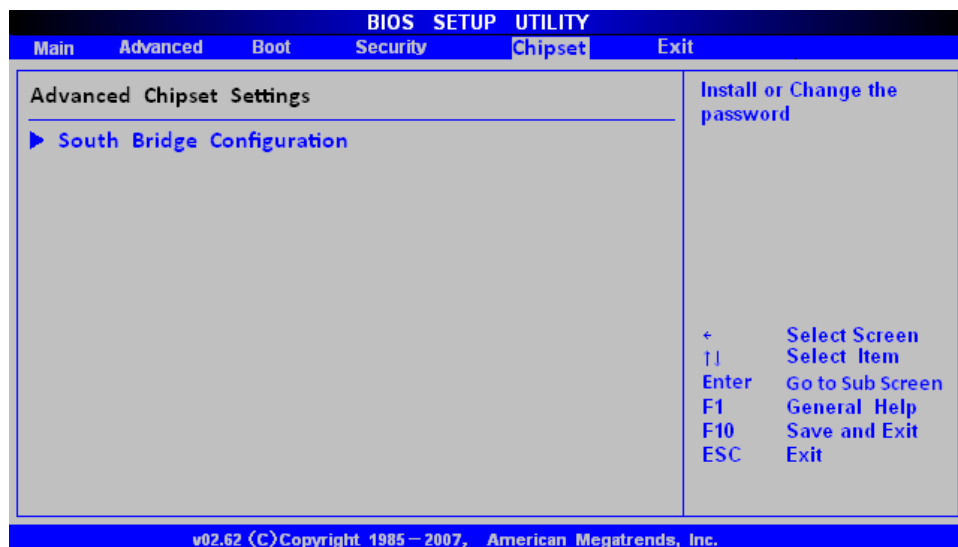
- View Only ・・・BIOS 画面で設定を確認することができます。
  設定の変更を行うことはできません。
- Limited ・・・BIOS 画面で“Main”、“Advanced1” 、“Advanced2”
  メニューの設定項目が変更可能です。
  （Legacy USB Support は変更不可）
- Full Access ・・・BIOS 画面で設定変更することができます。

● Password Check
パスワードを入力する場面を設定することができます。“Setup”、“Always”の2種類が設定できます。
- Setup ・・・[F2]キーを押し、BIOS 確認、変更を行う際に、パスワード入力が必要になります。
- Always ・・・ONKYO ロゴの表示が消えた後でパスワード入力が必要になります。

● Clear User Password
ユーザーパスワードを初期化します。

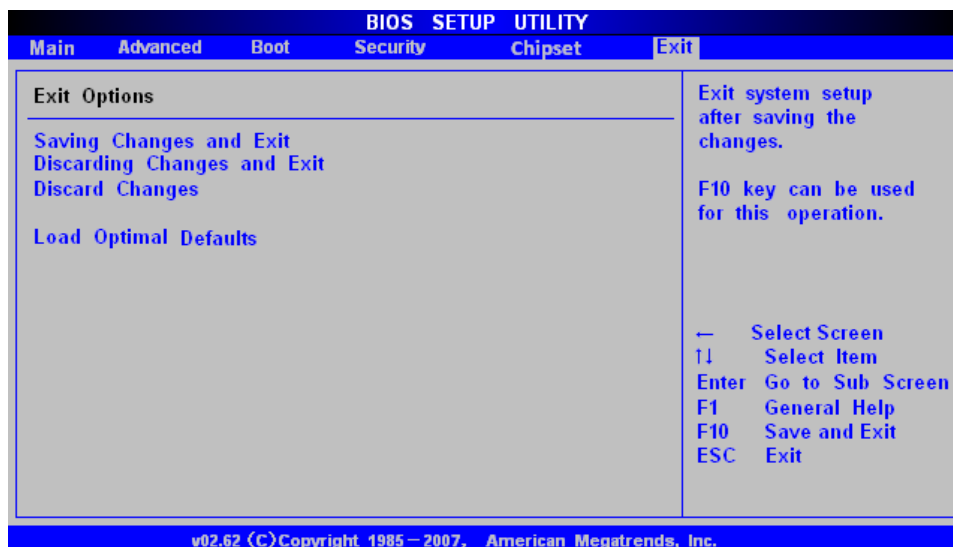
● Boot Sector Virus Protection
起動セクタへのライトプロテクト機能を使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。

◆ **Chipset メニュー**

変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、「▸」にカーソルキーを合わせて、「Enter」キーを押すとサブメニューが表示されます。

[図7]Chipset メニュー

- South Bridge Configuration
  チップセットに関する設定を行います。
  - USB 2.0 Controller
    USB2.0 コントローラを使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
    初期設定値は、「Enabled」です。
  - SDIO Controller
    SDIO コントローラを使用する(Enabled)、しない(Disabled)を指定します。
    初期設定値は、「Enabled」です。

◆ **Exit メニュー**

Exit メニューからは以下の設定が行えます。
変更したい項目をカーソルキー[↑][↓]で選択し、[Enter]キーで決定します。

[図8]Exit メニュー

- Save Changes and Exit ・・・ 現在の設定を保存し、BIOS 設定プログラムを終了します。
- Discard Changes and Exit ・・・ 現在の設定を破棄し、BIOS 設定プログラムを終了します。
- Discard Changes ・・・ 現在の設定を破棄し、以前保存されている値にもどします。
- Load Optimal Default ・・・ 現在の設定を破棄し、初期設定値にもどします。

各項目を決定すると、動作確認のためのメッセージが表示されます。それを実行する場合は[Yes]、取り消す場合は[No]をカーソルキー [←][→]で選択します。[Enter]キーを押すと決定します。